

10月某日、お兄ちゃん・お姉ちゃん先生（以下「兄姉先生」）の取材をさせていただきました。

この日は振替休日になっている小学校がいくつかあり、兄姉先生の申し込みが多く、定員MAXの20名を受け入れ、キャンセル待ちも発生している状況でした。

今回、兄姉先生としてグレースに戻って来ていたのは、高学年のお兄ちゃんや低学年のお姉ちゃん、様々な学年・男女の卒園生たちです。

どのクラスの兄姉先生になるかは、年中や年長時に担任だった先生がいるクラスを選ぶ子供達が比較的多いようですが、妹や弟がいるクラスを選んだり、バス停で仲良かった子がいるクラスを選んだりしていて、年中や年長だけに偏ることなく、分散されている印象でした。

この日は朝から避難訓練があり、警報音で集まってクラスのみんなで園庭に避難。兄姉先生たちもそれに付き添っていました。



その後はクラスで自由な時間を過ごします。朝は少し緊張した面持ちで、何をしたらいいのかな、という感じでウロウロ見て回っている様子の子もいましたが、先生のお手伝いをしたり、園児の相手をしている間にだんだんとペースも掴めてくるようです。

先生のお手伝いは、牛乳を運んできて配ったり、机やいすを運んだり、みんなしっかり先生のアシスタント役をこなしていました。



園児たちもお兄ちゃんお姉ちゃん達に遊んでもらえるのが嬉しいようで、人気者のお姉ちゃん先生の元には肩車待ちの長蛇の列が。



誰かを囲む輪を見つけて、ここにも大人気のお兄ちゃん先生が、と思ったら、あ、こちらは譲先生でした。(笑)

どちらも人気者です。



外遊びの時間になると、「先生、遊んでいい??」と確認するや否や、園児の頃に帰ってまっ先に園庭に駆け出すお兄ちゃんたち。

久しぶりの園庭や遊具を満喫している様子でした。

たっぷり遊んでも、やはり片付けを率先してやってくれるのはお兄ちゃんお姉ちゃん先生たち。さすがですね。



遊んだ後は懐かしい昼食。

久しぶりのグレースの昼食のお味はどうだったでしょう？

実はこの時間を一番の楽しみに、兄弟先生に参加している子たちもいるのかもしれない。

年少さんたちはまだお昼寝があるので、年少さんのクラスを選んだ子たちは、お昼寝の間は本を読んで待っている子もいれば、年中・年長組のお手伝いに行く子もいます。



2時ようやくお手伝い終了。さすがにお疲れでしょうか。



園児の頃とは違う役割を担った1日、幼稚園の楽しい思い出と、今の自分の成長を感じられる貴重な体験ではないかと思います。

取材に協力して下さった皆様、どうもありがとうございました。